

# 城腰ため池 ハザードマップ 両津地区 久知河内

氾濫解析の前提条件

地震や大雨によって、万が一ため池が決壊した際に、浸水が予測される範囲や浸水の深さ及び到達時間を「氾濫解析シミュレーション」により求めたものです。(決壊から最大60分後まで計算)

**満水状態のため池の堤体が瞬時決壊(天端から池底まで)し、全貯水量が流出すると想定**

※災害の状況によっては、表示されている範囲以外でも浸水する可能性がありますので、注意が必要です。(河川氾濫や内水氾濫は未考慮)

**大雨時に「久知河内公民館」は避難所として利用できません。まずは浄水場などの高台に避難してください。**

## 津波・土砂災害・洪水に関するハザードマップ

ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で河川の氾濫や土砂災害、沿岸部では津波も発生する可能性があります。佐渡市では、津波・土砂災害・洪水に対しても下記のとおりハザードマップを作成・配布しています。(佐渡市ホームページ「佐渡市防災情報」からも閲覧可能です)



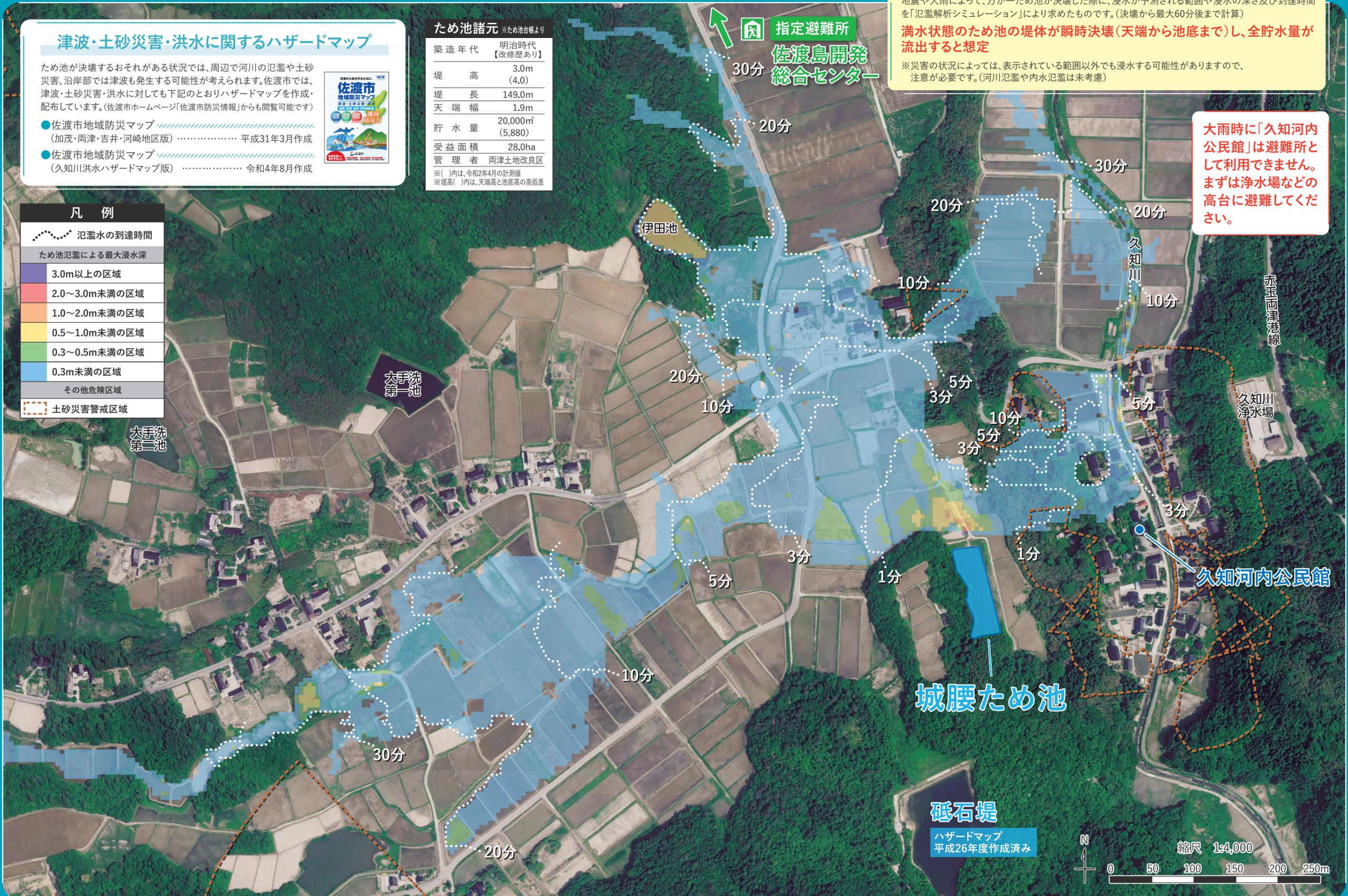
- 佐渡市地域防災マップ (加茂・両津・吉井・河崎地区版) …… 平成31年3月作成
- 佐渡市地域防災マップ (久知川洪水ハザードマップ版) …… 令和4年8月作成

### ため池諸元 ※ため池台帳より

築造年代	明治時代 【改修歴あり】
堤高	3.0m (4.0)
堤長	149.0m
天端幅	1.9m
貯水量	20,000m <sup>3</sup> (5,880)
受益面積	28.0ha
管理者	両津土地改良区

※( )内は、令和2年4月の計測値  
※堤高( )内は、天端高と池底高の高低差

凡例	
	氾濫水の到達時間
	ため池氾濫による最大浸水深
	3.0m以上の区域
	2.0~3.0m未満の区域
	1.0~2.0m未満の区域
	0.5~1.0m未満の区域
	0.3~0.5m未満の区域
	0.3m未満の区域
	その他危険区域
	土砂災害警戒区域



城腰ため池

砥石堤

ハザードマップ  
平成26年度作成済み

